

# 道路の管理と仕組みを学ぶ

DATA

場所：宮城県作並除雪ステーション、道路資料館、八幡町共同溝  
 実施者：仙台工事事務所 地域づくり相談室 [TEL (022) 248-4131]  
 参加者：仙台市立上愛子小学校3年生 26名  
 実施日：平成13年2月15日

関係する分野



背景

関山峠に近い国道48号は冬期間は積雪量も多く、上愛子小学校の通学路を確保するために除雪作業を行わなければなりません。子供たちにとって身近なことです。早朝作業が多いことから実際に除雪車を見る機会は少なく、近くにある除雪ステーションも見学したことがない児童も多くいました。そこで、作並除雪ステーションの見学等をとおして、身近な道路の管理と仕組みについて学ぶ取り組みをしました。

内容

実際に作並除雪ステーションへ行き、除雪機械の見学や、冬期の道路管理について学習しました。特に実際の除雪作業の方法や、苦勞など実体験の生の話を聞くことができました。八幡町共同溝では、道路の地下の利用や都市の地下の構造や防災について学習しました。また、道路資料館では道路の総合的な学習を行いました。



間近で見る除雪機械に興味津々です



共同溝の中は驚きの連続でした



ドライブシュミレーター「うんでんくん」で楽しみながら道路を学習しました

ポイント

- 自分達の身近にある通学路を通して、国道の管理や除雪の仕組みなどを学びます。
- 除雪作業の実際を体験することで社会を支えるために働いている人々の姿や願いを肌で感じるなど、生きた社会教育へもつながります。

- 仙台市市街地の道路の地下の構造を共同溝工事の現場をとおして体験することができます。

成果

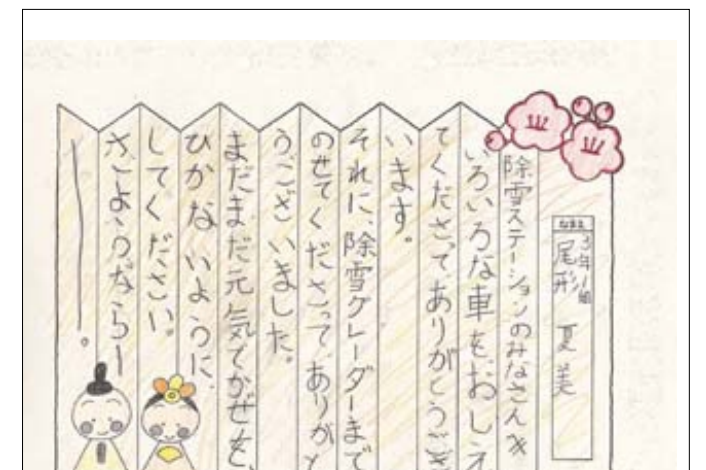
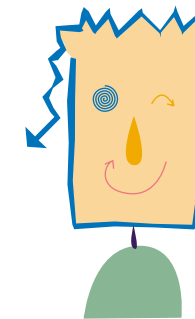
道路除雪や管理の仕組みについて、興味深く学習に取り組んでいました。仙台西国道維持出張所が発行している「にしこくニュースかわら版」に、共同溝の見学時の様子や、お礼の手紙などが掲載されました。子供たちが興奮している様子が伺えるなど、今回の体験がとても心に残ったようです。

参加者の声

「いろんな除雪車の事、教えてくれて、ありがとうございました。除雪グレーダに乗って、高かったのがびっくりしました。除雪車、とってもかっこよかったです。」 (仙台私立上愛子小学校 3年生)

「じよせつステーションでじよせつグレーダーにのせてもらって、しかもそうじゅうもさせてもらってありがとうございます。ずっとがんばってください。」 (仙台私立上愛子小学校 3年生)

「いろいろせつめいしてくれてありがとうございます。とてもたのしかったです。これからぼくたちのために、ずっとがんばってください。ぼくたちもおうえんします。」 (仙台私立上愛子小学校 3年生)



かわいいお礼の手紙ですね



次のステップに向けて

- 道路という身近な現場の見学を通して、地域との交流や社会的な環境について学んでいくことも考えられます。
- 道路にたずさわる多くの人たちの努力と思いを学ぶなど、生きた社会学習にもなります。
- 雪道を安全に通行するためにも、雪についての学習を深めていくことも考えられます。